

利用者の声を一部ご紹介します！

自閉スペクトラム症

S.F.くん(小学3年生)

**学習習慣が定着！
療育と学校の勉強を両立！**

予定外のできごとに抵抗がある

「講義→ゲーム→ドリル」と学習が構造化されていることに安心感を持ち、安定して毎日学習。

四則演算ができない

アニメーションを使ったイメージ講義で2桁の足し算と引き算を解答できるようになる。

ことばの抽象概念を理解できない

「りんご、みかん」は「果物」というように上位概念と下位概念を捉える力を習得

ADHD

M.K.さん(中学2年生)

**算数のテストが
10点台から100点を連発！**

多動が強くじっと座ってられない

講義中、数分おきに投げかける「分かったかどうかの質問」が多動性を軽減。

ワーキングメモリーと処理速度が弱く算数が苦手

自分のペースで成績の上がる順番に学習し、反復練習で長期記憶化。ケアレスミスが無くなり算数のテストで100点を取るようになった。

ADHD

T.N.くん(小学6年生)

**数学のテストで86点を取得！
適応教室の通学再開！**

学習態度にムラがある。飽きっぽい。

・イベント「クリアチャレンジ」で景品入手のため100単元(約50時間)クリアし学習習慣が定着
・イベント「すららカップ」でW30賞を受賞

中1から不登校で適応教室も通えず学習機会がない

数学のテストで86点を取得、もっと高得点を取りたいと思うようになり適応教室への通学を再開

自閉スペクトラム症

K.A.くん(中学3年生)

**数学・英語の基礎学力が定着！
読解力が飛躍的に向上！**

こだわりが強く収集できるものに熱中しやすい

ご褒美パズルなどをモチベーションに学習量が徐々に安定し毎月20時間以上学習

文章題、国語の読解が苦手

小学国語まで戻って勉強し直したことで、抵抗なく取り組めて読解力が向上

暗算で計算するクセがあり、途中式を書けない

ノートに書く習慣が身に付き正答率が大きく向上

- すららを快適にご利用いただくために - **推奨動作環境** (2022年11月現在)

パソコンでの学習推奨環境

OS	Windows11 / Windows10 / windows8.1 ※64bit 版のみ対応となります。 ※Windows 10sでの検証は未実施です。
CPU	Intel Core i3-2370M(2.40GHz) / Intel Celeron @1.10GHz 以上または同等の互換プロセッサ
メモリ	4GB 以上
画面解像度 モニター	すらは画面内の情報量が多い教材のため、なるべく大きなモニター/解像度でのご利用をお勧めします。
アプリケーション	Windows 11:標準ブラウザ(Edge) / Google Chrome 最新版 Windows 10:標準ブラウザ(Edge) / Google Chrome 最新版 Windows 8.1 / Google Chrome 最新版

タブレットでの学習推奨環境

■iPad			
OS	iPadOS14.8 / iPadOS15.7 / iPadOS16		
ディスプレイ	9.7インチ以上、横向き ※iPad mini は画面サイズが小さいため非推奨		
アプリケーション	Safari		
■Android			
OS	Android6.1/Android 7.0/Android 8.1 ※Android6.1はGoogle社のサポートが終了次第、推奨動作環境外となります。		
CPU	1.7GHz 以上	メモリ	1GB 以上
ディスプレイ	8.9インチ以上、横向き		
アプリケーション	Google Chrome 最新版		

すららをChromebookでご利用の方

OS	Chrome OS 最新版	ディスプレイ	すらは画面内の情報量が多い教材のため、なるべく大きなモニター/解像度での利用をお勧めします。
CPU	1.1GHz 以上	アプリケーション	Google Chrome
メモリ	4GB 以上		

※ 推奨環境を満たしている機種でも、メーカーごとの仕様のバラつきにより、予期せぬ不具合が発生する可能性があります。
すららネットでは、以下の機種にて導入実績がございます。

- ・Acer R751T-N14N
- ・Acer C738T-A14N

※ ChromebookはPC 本体にはソフトウェアをインストールせず、インターネットを通じてソフトウェアが動作します。
Windowsのパソコンとは大きく仕組みが異なるため、「すらら」以外のソフトウェアもご利用される場合に付きましては、予めご確認のうえご購入ください。

お問い合わせはこちら



一般社団法人
障がい児成長支援協会 協会長：山内 康彦氏 推薦教材



発達障がい・学習障がいのお子さまをサポート

対話型
アニメーション教材



キャラクターとの対話で進む授業とあなたの理解度に合った出題。

「文字」と「音声」と「イラスト」を結び付けた分かりやすい学び。

学年に捉われない無学年方式。

パソコン、タブレットで学習できます。



『子どもの発達科学研究所』監修

小学校低学年の学習範囲は一般の低学年児童はもちろん、発達障がい・学習障がいのあるお子さんでも取り組みやすく学力を伸ばせるよう、「公益社団法人子どもの発達科学研究所」の協力を得て製作しました。

大阪大学大学院、千葉大学、浜松医科大学、金沢大学、福井大学による連合大学院、子どものこころの発達研究センターが連携。保護者をはじめ、子どもが成長段階で関わる医療、生活、教育など、あらゆる場面に科学的知見を提供するため2010年4月に設立。

「こころの発達アテンド講座」、「学びの発達アテンド講座」、「いじめ予防プログラム」といった科学的根拠に基づいたプログラムの普及と啓発活動を行い、発達障がいをもつ子どもたちの指導・支援経験にも数多くの実績を持つ。



発達障がい・学習障がいのあるお子さまの「学びやすい教材」とは？

学年に捉われない 無学年方式



苦手はどこまでもさかのぼり、得意はどんどん先取ります。

集中力を補う 対話形式



キャラクターの先生が講義の最中、質問を投げかけ集中力を持続させます。

効率よく記憶する 多感覚な学習



「文字」と「音声」と「イラスト」を結び付けてワーキングメモリーを支えます。

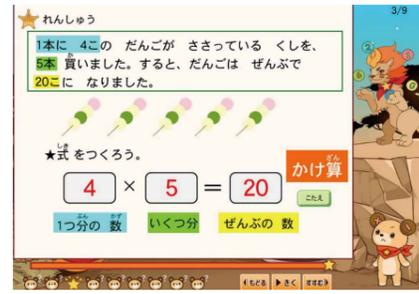
「算数」の特徴

数の概念



数の仕組みを知り、数の「操作」が少しずつできるように訓練します。

計算分野(文章題)



文章からどんな情報を抜き出せばよいのか、視覚的に印象付けながら習得します。

スタッフがお子さまの特性に合わせて学習支援

お子さまの特性と学力に応じた学習を設計。お子さまのそばで見守り、学習の習慣づけを行います。



「国語」の特徴

文字分野



文字の形と音を結び付けて「ひらがな」「カタカナ」「アルファベット」を習得します。

ことば分野



状況に応じて適切なコミュニケーションをとる力を身につけます。

保護者の方も確認できる 学習確認ツール

お子さまの学習データは、保護者の方にもスマホで簡単に確認できます。

お子さまのやる気と自信に繋がるように「がんばってるね!」「苦手だったところができるようになったね!」と声をかけてあげてください。

